

幸せを運ぶはまな

4月9日、校庭の桜が美しく咲く中、笑顔と期待に夢を膨らませた19人の新入生の入学式が行われ、素晴らしい門出の一日となりました。本年度は、小学部52人、中学部21人、高等部39人、112人の児童生徒が浜名特別支援学校での学びをスタートしました。子供たちは毎朝、元気いっぱいに登校してきます。友達に会えば元気に挨拶をしたり、今年がんばることを考えて発表をしたりと、その一つひとつが、新しい一年が始まったことを実感させてくれます。これからどんな成長や感動が生まれるのか、私自身もとてもワクワクしています。

本校の学校教育目標は、「豊かな社会生活を実現できる浜名の子」です。この目標を具現化していくために大切にしている合言葉が「笑顔・夢中・つながり・チーム」です。

「笑顔」は、命を大切にすると人権教育を基盤に、子供たちが安心して過ごせる学校づくりを進めます。自分を大切に、周りの人や物を思いやる気持ちを育み、毎日の学校生活が“笑顔”で満たされることを目指します。また、防災教育や健康・安全教育にも力を入れ、子供たちの命と安全を守る学びを充実していきます。

「夢中」は、子供たちが「やってみたい!」と心から思える学びを増やしていきます。学習や運動、友達との関わりの中で、その子らしさを発揮し、自分で考え、行動し、挑戦する姿を大切にします。できた喜び、分かった楽しさ、仲間と協力するうれしさを積み重ね、子供たちが学習に“夢中”になれる時間を増やしていきます。

「つながり」は、「いつか、あんなお兄さん（お姉さん）になりたい」というように、12年間の学びのつながりを大切に、一人一人が目標を持ち、確かな力を養っていきたいと考えています。また、地域を知り、地域の方々に浜名の子供たちを知っていただくことで、互いに支え合う関係を築きます。地域に根ざし、地域に貢献し、地域の中で豊かに生きていく力を育てていきます。

そして、この3つを教職員、保護者や地域の皆様などの「チーム」で支え、みんなで地域を作っていきたいと考えています。

本校は、遠州灘を望み、緑に囲まれた素晴らしい自然環境に恵まれた学校です。この環境を生かした環境教育にも力を入れていきたいと考えています。自然の中での学びは、子供たちの感性を育て、心を豊かにしてくれます。

そして、本校のスローガンは、「幸せを運ぶはまな」です。昭和54年、湖西市・舞阪町・新居町・雄踏町・可美村の5市町村の温かい思いに支えられて誕生した本校です。ここに集う子供たち、卒業生、保護者、地域の皆様、そしてここで働く教職員にとって、この学校が“幸せを運ぶ場所”であり続けたいと願っています。

今年度も、浜名特別支援学校らしい温かさや笑顔にあふれた一年を、皆さんとともに創っていききたいと考えています。どうぞよろしくお願いいたします。



スクール
キャラクターの
「はまなっきー」

校長 村田 健二



海が見えて、自然いっぱいな
素敵な学校です。
ぜひ、見に来てください。